

を考え、緩やかで実効のある職員の削減計画を立てるべきです。

民間企業ではリストラの断行、定期昇給のストップ、給与や賞与のカットが常識となっている今日、県議会、県職員も給与等を圧縮して一定期間でも県民と苦しみを共有するつもりはないのかお聞きします。

**問** 職員のスリム化については、民営化や外部委託化、電子県庁の推進等により、全力をあげて取り組んでいきます。また、適宜積極的に業務のあり方を点検し、その結果を速やかに定員適正化計画に反映させていきます。

給与面については、一律に抑制するといった方法ではなく、制度本来の趣旨、目的に沿った運営を行なうことを基本に、今後も逐次見直しを図っていく所存です。

●その他の質問事項

- ・行政改革
  - ・来年度予算と中期財政計画
- 他

# 一般質問

## 生活創造圏ビジョンの実現に向けて

亀井 利克 議員

自由民主党議員団(名張市選出)

**問** 本年第1回定例会において生活創造圏ビジョン推進条例が成立し、現在、地域住民やNPOを中心に生活創造圏ビジョン推進委員会が圏域単位で組織され活動が始まったところです。生活創造圏ビジョンの目指すものは住民自治の確立です。そのためには、住民自らが財源を確保し、予算を捻出していくシステムが必要です。

そこで全国通常くじの活用を提案します。全国通常くじの売り上げの一部を生活創造圏ビジョン推進の財源に充て、その予算編成を各ビジョン推進委員会にゆだね従来よりもより柔軟で効率的な予算配分の方法を取り入れます。この場合、全国通常くじの収益とビジョンとの関係、県内での宝くじ購入が地域づくりに役立つということが広く県民に周知されることが重要です。

本県における住民自治の確立のためにも前向きな所見を伺います。

**問** 自治宝くじの収益金は、法などに定められた内容に合致したものであればビジョン推進のための事業にもその活用が可能です。

宝くじの販売が今後伸びるとは限らない状況ではありますが、普及啓発・販売促進に努めつつ収益金の活用案については今後検討していきたいと考えます。

●その他の質問事項

- ・情報関連産業の集積
  - ・教育改革
- 他

## 林業振興について

大野 秀郎 議員

新政みえ(多気郡選出)

**問** 森林には、水源涵養、大気の浄化、保健休養などの多面的な公益的機能があります。しかしながら安い外材の影響、複雑な木材流通の価格体系等により林業経営は深刻な状況に陥り、座して死を待つ状況にあると言われていています。

本県では、森林の公益的機能の維持を図るため、全国に先駆け三重県型デカップリング事業を実施し、公益的な間伐促進による森林整備に努めています。

しかしながら、森林がその機能を十分に維持するためには、持続可能な林業経営と伐採間隔の長期化や複層林化など環境に視点をいた適切な森林管理体制を確立することが必要です。21世紀を展望した林業のあり方について、資源循環型社会実現の観点も含め所見をお聞きします。

**問** 外材輸入の拡大等により林業経営の採算性が著しく悪化し、放置林が増加して公益的機能の発揮について危惧されています。林業は、環境に優しい産業であり、循環型社会構築の基盤として持続可能な森林経営の確立は不可欠です。そのため、森林の多様な機能の発揮に向けた整備、林業の担い手の育成、森林資源の循環的利用、中山間地域の振興を柱に、総合的な森林・林業・木材産業施策を行ないます。

●その他の質問事項

- ・宮川流域ルネッサンス事業

## 三重県男女共同参画推進条例案について

浜田 耕司 議員

自由民主党議員団(伊勢市選出)

**問** 県民が望んでいるのは、女性が働きやすい環境の整備、その労働を担保する環境整備、女性である主婦が安心して子供を生み、育てられる環境です。男女同権の実現、社会における男女の機会均等を目指すことは、当然必要なことです。しかし、男女共同参画条例案は、「男女同権の実現」をめざしたものなのか、「男女同質の実現」を目指したものなのかははっきりしていません。また、健全な社会を支える基礎として考えるべき「家庭」の位置づけについても同様です。また、主婦という存在は、「女性の社会参加の一形式」だと考えますが、条例では、主婦を固定的な役割分担意識を反映した存在として見なし、否定するのか、それとも尊重、援助していこうと考えるのか所見を伺います。

**問** 本条例案は、男女が個性と能力を十分に発揮できる機会が確保されることにより、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画し、共に責任を担うことを推進しようとするものであり、男女が同質であるとするものではありません。また、家庭についても男女共同参画社会を作る中で最も基本的な分野として大変重要であると考えています。また、家庭における役割や分担はそれぞれにおいて決められることが大切で、専業主婦という選択も尊重されるべきです。

●その他の質問事項

・知事の政治姿勢

水の郷サミットへの県の支援について

三谷 哲央 議員

新政みえ(桑名郡選出)

**問** 平成14年に長島町で「全国水の郷サミット」が開催されます。今、長島町ではサミットに向けて、様々なまちづくり、地域興しの機運が高まっています。例えば川の景観をよくするために今まで野菜を作っていた川沿いの畑に花を植えるとか船を浮かべ上流から下流の長良川との合流部まで船下りをしてみてはどうかなどといった意見が住民の間から出ています。

地域への奉仕、ライフスタイルの変更など、ある意味では痛みの伴うことであり、意識の変革も求められます。しかし、サミットの開催を契機に、町民の多くは町当局とも相談をしながら、自分たちの意志で自分たちの町はどうあるべきかを真剣に模索し始めているところです。

このような新しい試み、盛り上がりに対して県はどのようなサポートができるのか、この流れを何につなげていけるのか所見を伺います。

**問** 長島町の水の郷を活かした地域づくりのように、住民参画を得て取り組みを進めることは、地域のアイデンティティの形成を踏まえた個性と魅力ある地域づくりの推進の上で非常に重要な要素と捉えています。

宮川流域ルネッサンス事業など、流域圏づくりを進めている県としても長島町のこの取り組みに、可能な限りの支援を行っていきたいと考えています。



長島川

●その他の質問事項

・来年度予算編成に向けて  
・災害対策は万全か

他

男女共同参画社会の推進について

福山 瞳 議員

新政みえ(松阪市・飯南郡選出)

**問** 社会の中のもっとも基本的な生活の場である家庭の中の仕事、家事・子育て・介護などの大半を女性が担っています。これまでの社会通念は、これらの仕事を正當に評価しておらず、大変大切な仕事にもかかわらずアンペイドワーク(賃金の支払われない仕事)として低く評価をされてきました。

これからの社会は、これら社会通念等を見直し、男女共同参画の実現を目指さねばなりません。そのため県は男女共同参画条例の制定を決断しましたが、県が理想とする男女共同参画社会とはどのようなものか、またすでにある総合計画「三重のくにづくり宣言」や「みえの男女共同参画推進プラン～アイリス21」と本条例に基づいて策定する基本計画とはどう関連するのか、所見をお聞きます。

**問** 理想とする男女共同参画社会については条例の前文に掲げているとおりであり、その実現が重要かつ緊急の課題であると認識しています。また条例に基づく基本計画策定時には総合計画やアイリス21と十分整合性を図っていきます。



●その他の質問事項

・環境問題  
・ヘルシーピープルみえ・21

「伊勢湾再生ビジョン」について

中村 敏 議員

自由民主党議員団(鈴鹿市選出)

**問** 伊勢湾再生ビジョンの中間報告で、富栄養化問題、貧酸素水塊、赤潮などの伊勢湾の深刻な問題が取り上げられています。

また、科学的酸素要求量(COD)は、愛知県は三重県の2.8倍に相当し、生物化学的酸素要求量(BOD)負荷量は、愛知・岐阜県を流れる河川が三重県の6.8倍も伊勢湾を汚しているとあります。

三重、愛知、岐阜県、名古屋市の知事市長会で「伊勢湾の総合的な利用と保全に係る指針」がまとめられましたが、中部経済界は開発・利用を進めようとしています。



環境先進県を唱える三重県は、伊勢湾について「利用」なのか「保全」なのかお聞きします。

また、環境関係の各種指標ですが、数字ではなく、例えばモデル河川を指定し魚や植物がどう回復したかなど身近に実感できる指標で示すことは出来ないのかあわせてお聞きします。

**問** 伊勢湾再生ビジョン中間報告では、利用と保全を対立的に捉えるのではなく、伊勢湾の環境の保全・創造を基調とした継続の利用がなされていることを目標としています。

また、指標については例えば環境基準A類型のBOD値が2ppm以下の場合には「ヤマメ、イワナなどの棲める水質です」などの表現を取り入れるなどわかりやすく親しみやすい公表となるよう工夫していきます。

#### ●その他の質問事項

- ・市町村住民の満足度を示す客観的な指標
- ・スポーツの振興と鈴鹿スポーツガーデン 他

## 公共交通機関の生活路線問題について

日沖 正信 議員  
新政みえ(員弁郡選出)

**問** 桑名市と北勢町阿下喜を結ぶ近鉄「北勢線」廃止の意向が発表されました。北勢線は地域住民の身近な交通手段として長年利用され、特に利用者の半数以上が学生であり、桑名・員弁のみならず北勢地域の県立高校の重要な通学手段となっています。

公共交通機関は、お年寄りや学生など車による移動手段を持たない者には日々の生活に欠かせないものであり、福祉という観点からも重要な部分です。

地元自治体、地元住民の存続への願いは切なるものがあります。県、県民、地元市町、民間企業が協働（コラボレーション）して存続の可能性を最大限探っていただきたく所見を伺います。

**問** 公共交通機関は、地域住民の日常生活や経済活動を支えるという役割はもとより、地球環境問題への対応や高齢者や学生など、いわゆる交通弱者の移動手段を確保するという視点から極めて重要な社会資本であると認識しています。

北勢線については、1市8町と県で構成する「近鉄北勢線問題勉強会」を中心に、沿線住民の移動手段の維持・確保を前提として検討を進めています。



近鉄 北勢線

#### ●その他の質問事項

- ・介護保険・直面する課題
- ・環境先進県への期待 他

## 日本人であることが誇りに思える教育(教科書)について

津田 健児 議員  
自由民主党議員団(四日市市選出)

**問** 自己中心的な少年犯罪事件、学級崩壊や不登校など、この国の将来は大丈夫なのか、学校はこれでいいのかと感じます。政府、県も様々な会議を設け、議論をし、施策を講じていますが、このような現象は、自国の歴史や自らが日本人であることを誇りに思うことが出来ない教育、国家と国民の関係を教えない教育と無関係ではありません。

自国を誇れるかという質問に、アメリカで75%、イギリスで55%の人が誇っていると答えたのに対し、日本人は28%だったという統計があります。この結果について感想をお聞きします。

また、本県の歴史教科書が選ばれた理由やその過程が、県民に示されていません。自国の歴史を学ぶ教科書の採択が形骸化されていないか、所見を伺います。

**問** 自国に誇りを持つ日本人の割合が少ないのは、非常に残念に考えます。これから誇りが持てるような社会全体を作り上げて行くことが必要で、その中核には自己実現や再挑戦が可能なバリアフリーな社会の実現を心がけていきます。また、教科書選定については、今後も市町村教育委員会に対し、適正かつ公正な採択と透明性の確保について助言していきます。

#### ●その他の質問事項

- ・三重県版電子県庁

## 21世紀の農政のあり方について

伊藤 作一 議員  
自由民主党議員団(三重郡選出)

**問** 流行とは時代の変化とともに変わっていくことで、何事にも流行の部分だけでなく、時代を超えて変わらない不易なるものを忘れて失ったりしてはなりません。県政において不易なるものはその発展と県民福祉の向上ですが、その中の農業の振興について伺います。

農業は、栽培技術の革新等いわゆる流行なる部分もありますが、結局は自然との係わりの中で営まれる産業です。また、環境問題とも大きな係わりをもつ分野と認識し、重点的な施策を講じることが大切であると考えますが、所見を伺います。

**問** 県政も不易なる部分は確実に配慮しながら残し、移り行く流行の部分は勇気を持って変えていくべ

きと考えます。

今年度から耕作放棄地の増加している中山間地域等において営農活動を継続させ農地の公益的機能を保つ、中山間地域等直接支払い制度を導入しました。また地産地消の推進、三重県型デカップリングなどの事業を重点的に取組んでいきます。

●その他の質問事項

- ・学校教育（小・中学校）
- ・観光産業の振興

警察行政について

田中 博 議員  
新政みえ（鈴鹿市選出）

**問** 最近、日本の安全神話が崩れ、凶悪犯罪が珍しくなくなったように思われます。本県の人口1,000人当たりの警察官の数は1.63人と全国39位、同様に人口1人当たりの警察費は全国40位となっております。多様化する犯罪に県警察は現在の人員で対応しきれているのか伺います。

また、県民からは空き巣やわいせつ行為など身近に発生する犯罪への予防や相談への迅速な対応を求める声が多く聞かれます。防犯活動への期待に応えるべく、駐在所・交番の位置や数、配置人員について随時見直し、適正な配置を行っているか所見を伺います。

**問** 重要犯罪や交通事故の増加、ストーカー対策や来日外国人犯罪対策等業務の増加等により警察の負担は益々重くなっているのが現状であり、人員不足は否定できません。国への警察官増員の要望、警察OBの活用など人員不足を補うための対応を検討しています。

また、交番・駐在所は地域における治安維持の拠点として地域社会の変化に対応して見直し、また、その際には地域住民の理解と協力を得て行いたいと考えています。



●その他の質問事項

- ・県民の声に対する知事の基本姿勢
- ・農業振興

名張市の道路問題

辻本 進 議員  
新政みえ（名張市選出）

**問** 国道165号は、周囲の団地から車が集まる名張市の動脈で、交通量の多い道です。そのため4車線化するかバイパスをつくるべきだと考え

ます。

また国道368号は比奈知ダムから美杉村間で未整備の区間があり、その整備要望も地元住民からよく聞きます。

これら道路整備計画についてどのような認識なのかお伺いします。

また、奈良県御杖村や曾爾村とは県境を接していますが生活圏が同じで往来が頻繁にあります。奈良県側に行くと道路がよく県境を越えたことがわかるといわれています。

奈良県に恥ずかしくないような道路整備をと考えますが、このことについてもあわせて所見をお聞きします。

**問** 国道165号は、道路整備10箇年戦略に着手を検討する区間として位置づけられており、道路整備のあり方について検討していきます。また国道368号の未整備区間は、道路整備10箇年戦略の中で計画期間内着手と位置づけられており今後必要な調査を行っていきます。

本県は奈良県よりも十数%道路改良率は高いですが、今後ともさらに上を目指していきますのでご理解をお願いします。

●その他の質問事項

- ・首都機能移転と三重県の対応
  - ・市町村合併の問題点
- 他

北川「行革」の問題点について

真弓 俊郎 議員  
日本共産党議員団（津市選出）

**問** 知事の進める行政システム改革は、本来行わなければならない公共事業の無駄にはメスを入れず、人減らし一辺倒で福祉、教育などの県民サービスの低下を招き、県民等に大きな不安をもたらしているのではないのでしょうか。

知的障害者のための施設、在宅の福祉、授産施設などの総合的なマスタープランもなく、明星園もいなば園も廃止や縮小の方向で進められています。

「当施設の財産は職員と技術力。民間施設からの相談、職員研修や実習も受け入れている」「赤字がだめというなら今の入所者には出ていってもらえない。少しでも措置費や保険点数があるので赤字黒字の議論が出る。赤字の図書館がありますか」といった福祉関係者の声もあります。入所者や現場の声をもっと聞くべきではないか、所見を伺います。

**問** 職員数の削減については、行政システム改革の一環として定員適正化計画に基づき取り組んでいます。外部委託化の推進等により業務の見直しに対応しての定員削減であり、県民サービスの低下につながるものではありません。また、福祉現場に関しても入所者や現場職員等の意見を幅広く聞き、時間をかけ決めたと考えています。

●その他の質問事項

- ・公共事業のあり方
  - ・教職員の給与返還
- 他